

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2024年12月27日
【会社名】	三菱UFJ証券ホールディングス株式会社
【英訳名】	Mitsubishi UFJ Securities Holdings Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	取締役社長 小林 真
【本店の所在の場所】	東京都千代田区大手町一丁目9番2号
【電話番号】	03(6213)2550(代表)
【事務連絡者氏名】	財務企画部長 橋場 純造
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区大手町一丁目9番2号
【電話番号】	03(6213)2550(代表)
【事務連絡者氏名】	財務企画部長 橋場 純造
【届出の対象とした募集有価証券の種類】	有価証券信託受益証券
【届出の対象とした募集金額】	申込期間（2024年3月22日から2025年3月22日まで） 各本受益権（以下に定義する。）ごとに、1,000億円を上限とする。 *なお、申込期間は、上記期間満了前に有価証券届出書を提出することによって更新される。
【安定操作に関する事項】	該当事項なし。
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2024年2月29日付で提出した有価証券届出書（その後の訂正を含む。）の記載事項について、2024年12月27日に当社が臨時報告書を提出したことに伴い、関連する事項を訂正するため、本有価証券届出書の訂正届出書を提出するものがあります。

2【訂正事項】

第三部 追完情報

3【訂正箇所】

訂正箇所は、下線で示しております。

第三部【追完情報】

（訂正前）

1 事業等のリスクについて

後記「第四部 組込情報」に記載の有価証券報告書（第19期事業年度）及び半期報告書（第20期中）（以下「有価証券報告書等」という。）に記載された「事業等のリスク」について、当該有価証券報告書等の提出日以後本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2024年11月28日）までの間において生じた変更その他の事由はありません。

また、当該有価証券報告書等には将来に関する事項が記載されておりますが、当該事項は本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2024年11月28日）現在においてもその判断に変更はなく、新たに記載する将来に関する事項もありません。

（訂正後）

1 事業等のリスクについて

後記「第四部 組込情報」に記載の有価証券報告書（第19期事業年度）及び半期報告書（第20期中）（以下「有価証券報告書等」という。）に記載された「事業等のリスク」について、当該有価証券報告書等の提出日以後本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2024年12月27日）までの間において生じた変更その他の事由はありません。

また、当該有価証券報告書等には将来に関する事項が記載されておりますが、当該事項は本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2024年12月27日）現在においてもその判断に変更はなく、新たに記載する将来に関する事項もありません。

2 臨時報告書の提出について

後記「第四部 組込情報」に記載の有価証券報告書（第19期事業年度）の提出日（2024年6月24日）以降、本有価証券届出書の訂正届出書提出日（2024年12月27日）までの間において、下記の臨時報告書を関東財務局長に提出しております。

（2024年12月27日提出の臨時報告書）

1 提出理由

当社は、2024年12月20日開催の取締役会において、当社が営む海外証券拠点管理事業に関して有する権利義務を、2025年7月1日（予定）を効力発生日として、吸収分割により株式会社三菱UFJ銀行（以下「三菱UFJ銀行」といいます。）に承継（以下「本吸収分割」といいます。）させることを決議いたしました。また、本吸収分割に伴い、当社の特定子会社に異動が見込まれております。

よって、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号及び第7号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2 報告内容

I．本吸収分割に関する事項

(1) 本吸収分割の相手方についての事項

商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	株式会社三菱UFJ銀行
本店の所在地	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
代表者の氏名	取締役頭取執行役員 半沢 淳一
資本金の額	1,711,958百万円
純資産の額	9,428,937百万円（2024年3月31日現在）
総資産の額	299,533,310百万円（2024年3月31日現在）
事業の内容	1．預金又は定期積金の受入れ、資金の貸付け又は手形の割引並びに為替取引 2．債務の保証又は手形の引受けその他の前号の銀行業務に付随する業務 3．国債、地方債、政府保証債その他の有価証券に係る引受け、募集又は売出しの取扱い、 売買その他の業務 4．前各号の業務の外、銀行法、担保付社債信託法その他の法律により銀行が営むことので きる業務等 5．その他前各号の業務に付帯又は関連する事項

最近3年間に終了した各事業年度の経常収益、経常利益及び純利益

(単位：百万円)

決算期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
経常収益	2,557,193	4,799,567	6,807,405
営業利益	-	-	-
経常利益	407,057	903,744	999,771
当期純利益	188,344	1,015,454	804,260

(注) 売上高に相当する項目として経常収益を記載しております。また、営業利益は、損益計算書上これに相当する項目がないため、記載しておりません。

大株主の名称及び発行済株式の総数に占める大株主の持株数の割合

(2024年3月31日現在)

大株主の名称	発行済株式総数に占める大株主の持株数の割合
株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ	100.0%（自己株式を除く。）

提出会社との間の資本関係、人的関係、取引関係

資本関係	株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループが当社及び三菱UFJ銀行の発行済株式総数の100%を保有しております。
人的関係	当社の取締役1名が三菱UFJ銀行の取締役を兼務しております。
取引関係	当社及び三菱UFJ銀行の間においては、資金貸借取引等の取引関係があります。

(2) 本吸収分割の目的

当社グループは海外業務運営基盤の最適化を図る観点から、当社を吸収分割会社、三菱UFJ銀行を吸収分割承継会社とし、当社が営む海外証券拠点管理事業に関して有する権利義務を対象とする本吸収分割を実施することとしました。

(3) 本吸収分割の方法、本吸収分割に係る割当ての内容及びその他の吸収分割契約の内容

本吸収分割の方法

当社を吸収分割会社、三菱UFJ銀行を吸収分割承継会社とする吸収分割であります。

本吸収分割に係る割当ての内容

本吸収分割による株式その他の金銭等の割当てはありません。

その他の吸収分割契約の内容

() 本吸収分割及び関連手続の日程

吸収分割契約書承認取締役会（当社）	2024年12月20日
吸収分割契約書承認取締役会（三菱UFJ銀行）	2024年12月27日
吸収分割契約締結（当社、三菱UFJ銀行）	2025年1月31日（予定）
本吸収分割承認株主総会（当社）	2025年3月31日まで（予定）
吸収分割の効力発生日	2025年7月1日（予定）

() 本吸収分割により増加する資本金

本吸収分割に伴う三菱UFJ銀行の資本金の増加はありません。

() 本吸収分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債の取扱い

該当事項はありません。

() 承継会社が承継する権利義務

三菱UFJ銀行は、当社が営む海外証券拠点管理事業に関して有する権利義務のうち、本吸収分割に関する吸収分割契約において規定するものを当社から承継します。

(4) 本吸収分割に係る割当ての内容の算定根拠

本吸収分割は、株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループが当社及び三菱UFJ銀行の発行済株式総数の100%を保有しており、本吸収分割は兄弟会社間のグループ内組織再編であることから、株式の割当ての他の対価の交付は行いません。

(5) 本吸収分割の後の吸収分割承継会社となる会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	株式会社三菱UFJ銀行
本店の所在地	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
代表者の氏名	取締役頭取執行役員 半沢 淳一
資本金の額	1,711,958百万円
純資産の額	現時点では確定していません。
総資産の額	現時点では確定していません。
事業の内容	1. 預金又は定期積金の受入れ、資金の貸付け又は手形の割引並びに為替取引 2. 債務の保証又は手形の引受けその他の前号の銀行業務に付随する業務 3. 国債、地方債、政府保証債その他の有価証券に係る引受け、募集又は売出しの取扱い、 売買その他の業務 4. 前各号の業務の外、銀行法、担保付社債信託法その他の法律により銀行が営むことので きる業務 5. その他前各号の業務に付帯又は関連する事項

・ 特定子会社の異動に関する事項

(1) 当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金又は出資の額及び事業の内容

名称	住所	代表者の氏名	資本金又は出資の額	事業の内容
MUFGセキュリティーズEMEA	英国 ロンドン市	Christopher Kyle	1,847百万 英ポンド	証券業
MUFGセキュリティーズ(ヨーロッパ)	オランダ アムステルダム市	徳弘 裕二	200百万 ユーロ	証券業
MUFGセキュリティーズ(カナダ)	カナダ トロント市	Steve Uszkay	188百万 カナダドル	証券業
MUFGセキュリティーズアジア	中華人民共和国 香港	Mark Henderson	222百万 米ドル	証券業

(2) 当該異動の前後における当該提出会社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

名称	異動前の議決権の数 (個)	異動前の総株主等の 議決権に対する割合 (%)	異動後の議決 権の数(個)	異動後の総株 主等の議決権 に対する割合 (%)
MUFGセキュリティーズEMEA	1,383,241,130	100.0	-	0.0
MUFGセキュリティーズ(ヨーロッパ)	200,045,000 (うち間接所有: 200,045,000)	100.0 (うち間接所有: 100.0)	-	0.0
MUFGセキュリティーズ(カナダ)	222,500,000	100.0	-	0.0
MUFGセキュリティーズアジア	754	100.0	-	0.0

(3) 当該異動の理由及びその年月日

異動の理由 当社が営む海外証券拠点管理事業に関して有する権利義務を会社分割の方法により三菱UFJ銀行に承継することが決議されたため

異動の年月日 2025年7月1日(予定)